

『Mind Charging』

第 181 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 12 月 18 日

スコット・フィッツジェラルドの名言



Never confuse a single defeat with a final defeat.

たったひとつの敗北を、決定的な敗北と勘違いしてはいけない。

決定的な敗北というイメージとして『もう何もかも終わりだ・・・』というような状況だと思います。そして、これまでに“そこまでのことがあったかな・・・”とこれまでの自分の人生を振り返ってみました。確かに敗北(失敗)は数多く経験してきましたが、現在もこうしてみなさんにコラムを発信できていることを考えると、決定的な敗北はしていないと考えて良いと思います。それは高校生として様々な挑戦を続けながら前進することができている現在のみなさんにも同じことが言えると思います。

私はこの言葉から感じたこととして、この言葉の続きとして『しかし、そのくらいの覚悟で挑戦していくことが重要である』といった応援メッセージであると感じました。例えば『テストで 70 点が取れるようになりたい！』と思って勉強する時にテスト範囲の 70% だけを勉強しても、残りの 30% から問題が出る可能性は十分にあることから 70 点という目標達成は難しいわけですから、やはり準備(勉強)は可能な限り 100% を目指すべきだと思います。

これまでの敗北(失敗)は、おそらく『全力を出し切った結果』ではない可能性が高いと思います。しかし、その時は全力で努力した(と思っていた)わけです。みなさんの本当の力は、おそらく自分でも把握できていないと思います。自分の可能性を本気で信じ、期待して努力を重ねていきましょう！みなさんの 100% は、きっと自分でも驚くほど大きなものだと思います。自分自身の最高新記録を正智深谷高校で更新しましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

フランシス・スコット・キー・フィッツジェラルド(Francis Scott Key Fitzgerald, 1896 年 9 月 24 日 - 1940 年 12 月 21 日) は、アメリカの小説家、短編小説家。一般には筆名の F・スコット・フィッツジェラルドとして知られる。1920 年代の「失われた世代」の作家の一人とみなされ、狂騒の「ジャズ・エイジ」を描いたその作品は後世の多くの作家に影響を与えた。生前に発表した長編小説は 4 作品にすぎないものの、今日では 20 世紀のアメリカ文学を代表する小説家の一人としてその名を残している。(Wikipedia 参照)